

一二五 夫婦年祭後墓前祭

これの所に御生前の衣を厳かにお鎮めさせて頂きました天理教○○
布教所前所長故○○○○大人並びに夫人△△刀自の御墓の御前に慎ん
で申し上げます

汝大人達が遺された家族親族又懐かしい人達と共に 先程○○分教会の
御霊の御前で 心を籠めて一年祭並びに五年祭をつとめさせて頂きまし
たが 只今は一同この御墓の御前に打寄り集い ○○大人の七十年及び
△△刀自の六十五年に亘る御在世中のあの日この時を思い浮べ 健やかな
りし頃の面影を瞼に描き 昔話にとりどりの花を咲かせておりますが
生涯を一日の如く貫かれました真面目な御働き 今更の如く深く感謝せ
ずにはおられません

その上から この御前にとりどりの味物を御供申し 次々と玉串をとり
つ、これより後も一同心を合せ 御在世中に遺された話の種や道すがら
を改めて深く味わい生かしつつ、いよく○○家の家門を守り 負持つ祖先
の名を高むるはもとより 一人々々が持場立場を通し一層世の為人の為に
真心の限りを捧げ 更に真実の神名を流し 人の世の正しいあり方をまわ
りの人々に取次ぎ ひたすらたすけ一条の道を力強く押し進めむものを
固く心に誓い 深々と御礼と決意の頭を下げ 厳かに墓前の御祭を仕え
させて頂いておりますが 汝大人達は親神様の御恵みのまに 古
着物を脱いで新しい着物とお着替え下された来世はよりよきよふぼくと
りて世界のふしんの上に今生以上のお働きをされますよう 尚又 送り
迎えされる一日々々を今生以上に長く楽しく幸せにお通り下さいますよ
う一同と共に慎んでお祈り申し上げます